

こうちゅうしつ 校長室だより ぼちぼちいこか2024

No.6

令和6(2024)年 6月 26日

大阪市立田川小学校

校長 上玉利 恒子

修学旅行 6年生 6/13・14

6年生が待ちに待った修学旅行。晴天の下、全員出席で元気に出発しました。城崎マリンワールドでは、早速イルカ・アシカのショーを鑑賞しました。高くジャンプするイルカや芸達者なアシカに、大きなセイウチも登場。ショーの後はイルカについて学習し、直接イルカを触る体験もできました。昼食は、自分で釣ったアジをその場で天ぷらにしてもらって食べました。おいしー！お土産も買って、次の目的地、天橋立へ。ケーブルカーで傘松公園に上って展望台からの景色を眺めました。有名な股覗きをやってみた人もいましたが、見えましたか？下山して観光船に乗ると、カモメやトビがたくさん飛んできました。宿舎では、夕食、お風呂の後に星空観察へ。星座の話を聞きながら、大阪では見られない満天の星空を楽しみました。

2日目も快晴。舞鶴引揚記念館を見学しました。セレモニーでは田川小学校のみんなで作った千羽鶴をお渡しました。資料を見たり、職員の方や語り部さんの話を聞いたりする姿を見た館長さんから「こんなに勉強しててくれた小学生は初めてです。」とほめいただきました。最後の活動は、近くの青葉山ろく公園での陶芸体験です。しっかり説明を聞いて、思い思いに茶碗や皿、マグカップなどの作品を作りました。夏休み前頃に焼きあがった完成品が届くそうです。楽しめですね。天候にも恵まれ、大きなかがや病気もなく今年度の修学旅行を終えることができました。早朝からのお見送り、夕方のお出迎え、ありがとうございました。「協力して全力で修学旅行を楽しもう！」「修学旅行を通して団結力と思考力を高めよう！」

の目標は達成できたなあと感じました。写真はホームページで！



本日(ほんじつ)の
トピックス

あまのはしたて
天橋立



日本三景の一つ（さて、あと2つは何でしょう？）と言われる有名な観光地です。イラストのように、股の間からさかさまにのぞくと、海が空のように見えて、天にかかる橋みたいだということで、この名前が付いたそうです。神話では、イザナギという神様が、天界と下界を結ぶために作った梯子が、寝ている間に海に倒れてしまったのだと言われています。

田川小学校ホームページへ！ 学年のできごとや写真はこちら！

田川小学校

